

## 2009 年度卒業式とゼミ生

3月25日に鶴舞の名古屋市公会堂で卒業式があった。桜もチラホラ咲き始めたが、あいにく冷たい雨が降り続いた。4年前、ここで学部長として挨拶したことが懐かしく思い出された。公会堂はやはり風格があり、卒業式にふさわしい。ゼミ生が卒業証書を受け取ったあと、私から手紙を渡して写真を撮った。今年の手紙には「教師生活30年」という節目にあたり、多くの良きゼミ生に恵まれたことなどを書いた。



今年度は8人のゼミ生が卒論を提出した。最後の最後まで心配したゼミ生もいたが、なんとか卒論を書きあげ卒業できた。これで77名のゼミ生を送り出したことになる。卒論報告会で述べたが、卒論は全体としてレベルアップしてきた。私の関心を反映して、持続可能なまちづくりや観光、市町村合併などのテーマが多くなった。ドイツなどに調査に出かけ、海外の事例を取り入れた重厚な論文もある。卒論を眺めていると、ゼミ生の顔が浮かんでくる。



卒業式後の恒例のパーティで豪華な花束と新酒、それに心のこもった言葉が書かれた綺麗な色紙をもらった。こうしてゼミ生から破格のプレゼントをもらうのは、やはり嬉しく教師冥利につきる。あと数年は教師を続けて、また喜びを味わいたいものだ。今年も卒業式が終わり、まもなく入学式を迎える。また頑張らなくては。



(2010年3月28日 記)